

第69回 応用物理学会春季学術講演会  
第36回 エレクトロニクス実装学会春季講演大会

JSAP・JIEP※  
協業シンポジウム 第4弾  
※エレクトロニクス実装学会

エレクトロニクス実装学会との協業シンポジウムである。  
2019年3月「急加速するクルマの電動化」、2021年3月「先進モビリティを牽引するパワーエレクトロニクス技術」の続編として共同企画。従来は二酸化炭素低減に向けて「自動車の電動化」に関する企画をしてきたが、今回は自動車の枠を超えてカーボンニュートラルについて議論していく。世界的な潮流であるカーボンニュートラルに対して、我が国のアプローチや課題を理解することから始め、後半のセッションでは、エネルギー源としての電力や水素とその取り扱い、人工光合成によるCO<sub>2</sub>変換といった具体的で最先端な研究開発をご紹介する予定です。このシンポジウムを通して、一人でも多くの方が、2050年カーボンニュートラル実現という大きな目標に向かって考える、さらには参入するきっかけにしたいと考えております。各分野でご活躍の講師を招き先端技術を披露していただくと共に、課題について議論していきたい。

# 2050年 カーボンニュートラル これから何をすべきなのか?

招待講演 ※タイトルは一部仮題です

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 瀬川浩司 (東大)       | 脱炭素社会に向けたイノベーション技術                                  |
| 小原 春彦 (産総研)     | カーボンニュートラル実現に向けた技術開発動向と産総研の取り組み                     |
| 伊原学 (東工大)       | 脱炭素社会に向けた太陽電池/蓄電池システムの開発                            |
| 御子柴智 (東芝)       | 人工光合成技術を活用した電気化学変換による<br>CO <sub>2</sub> 資源化技術の取り組み |
| 大仲英巳 (FC-Cubic) | 燃電池自動車が拓く水素社会                                       |

**2021年3月25日（金）13:30～17:30**  
**於：オンライン開催**

(青山学院大学相模原キャンパスに放映会場あり。講演者への質問が可能。)

一般公開  
オンライン聴講無料